

# 指導と評価の一体化

～家庭科における評価のあり方について～



# 指導と評価の一体化



【育成を目指す資質・能力の3つの柱】

- 知識及び技能
- 思考力, 判断力, 表現力等
- 学びに向かう力, 人間性等

【観点別学習状況の評価】  
(平成20年改訂)

- 関心・意欲・態度
- 思考・判断・表現
- 技能
- 知識・理解

# 指導と評価の一体化

(平成29年改訂)

- 知識・技能
- 思考・判断・表現
- 主体的に学習に取り組む態度

# 指導と評価の一体化

【観点別学習状況の評価】

- 知識・技能
- 思考・判断・表現
- 主体的に学習に取り組む態度

どのように  
評価をしていますか？

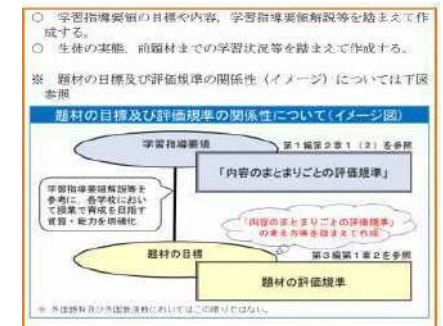


# 指導と評価の一体化



【評価の進め方】 ※学習評価に関する参考資料（小学校 家庭）P35

- 1 題材の目標を作成する
- 2 題材の評価規準を作成する
- 3 「指導と評価の計画」を作成する
- 授業を行う
- 4 観点ごとに総括する

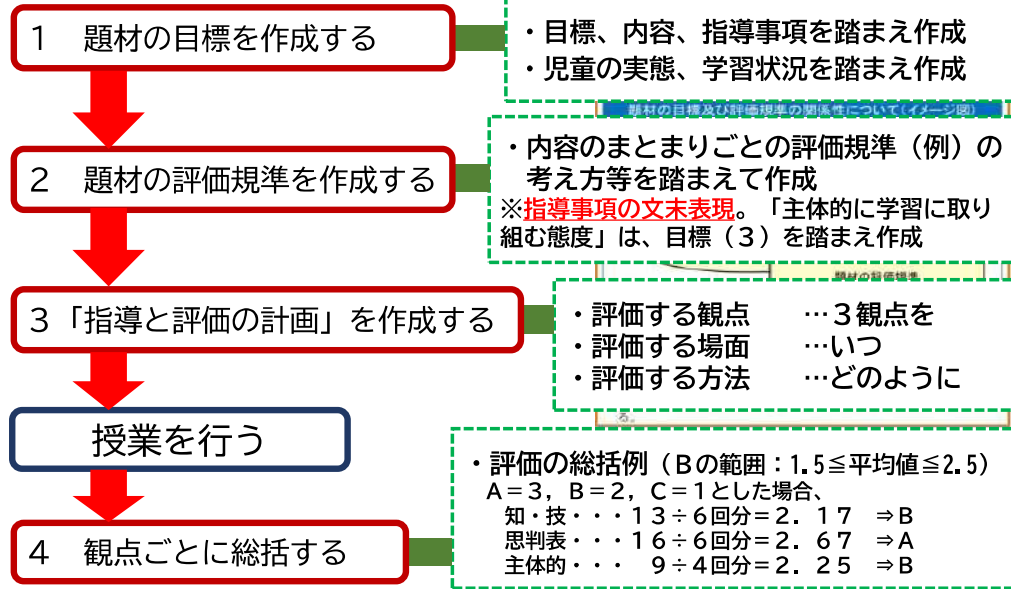


- 1, 2を踏まえ、評価場面や評価方法を計画する。
- どのような評価資料(生徒の反応やノート、ワークシート、作品等)を基に、「おおむね満足できる」状況(B)と評価するかを考えたり、「努力を要する」状況(C)への手立て等を考えたりする。
- 3に沿って観点別学習状況の評価を行い、生徒の学習改善や教師の指導改善につなげる。
- 集めた評価資料やそれに基づく評価結果などから、観点ごとの総括的評価(A, B, C)を行う。

# 指導と評価の一体化



【評価の進め方】 ※学習評価に関する参考資料（小学校 家庭）P35



小題材	時間	ねらい・学習活動	評価規準・評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
おいしいごはんのみそ汁を作るう	3	○日本の伝統的な日常食である米飯の調理や配膳の仕方について理解すること。	③米飯の調理に必要な米や水の分量や計量、調理の仕方について理解しているととともに、適切にできる。		
	4	○米の量の変化を観察し、記録する。 ○みそ汁の絵カードとともに配膳し、試食する。		・学習カード ・行動観察	

いつ

どのように

記録に残す観点別学習状況の評価については、**毎回の授業で全ての観点について行うのではなく**、把握できる段階で評価を行う。無理なく評価でき、後の学習活動に生かすことができるよう配慮する。

知識・技能の評価 【参考資料P46】

題材 「おいしく作ろう 伝統的な日常食 ごはんのみそ汁（第5学年）」

小題材	時間	ねらい・学習活動	評価規準・評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自給自足の食生活		○食事の役割と日常の食生活について理解するとともに、米飯の調理の仕方について問題を見いだして課題を設定している。			
		○米の量の変化を観察し、記録する。 ○みそ汁の絵カードとともに配膳し、試食する。		・行動観察 ・学習カード	

3観点

家庭，家庭分野一連の学習過程

①おいしく食べるために米飯及びみそ汁の調理の仕方について問題を見いだして課題を設定している。

① (2/10) みそしるをおいしく調理するためのだしの取り方や実の切り方、入れ方について適切な課題を設定している。(学習カード)

② (7/10) 条件に合った実と分量を考えたり、時間を測るの取り方や実の切り方、入れ方について工夫したりしている。(調理計画表)

③ (9~10/10) 調理方法や調理の手順について、自己評価するとともに、家庭実践に向けて具体的な改善策を考えている。(実践記録表)

思・判・表の評価 【参考資料P45】

題材 「おいしく作ろう 伝統的な日常食 ごはんのみそ汁（第5学年）」

## 指導と評価の一体化

学習指導要領解説 P.15

◆ 「思考・判断・表現」の評価

■ 家庭，技術・家庭科（家庭分野）の学習過程の参考例

生活の課題発見	解決方法の検討と計画	課題解決に向けた実践活動	実践活動の評価・改善	家庭・地域での実践
既習の知識及び技能や生活経験を基に生活を見つめ、生活の中から問題を見だし、解決すべき課題を設定する	生活に関わる知識及び技能を習得し、解決方法を検討する	解決の見通しをもち、計画を立てる	生活に関わる知識及び技能を活用して、調理・製作等の実習や、調査、交流活動などを行う	実践した結果を評価する
			結果を発表し、改善策を検討する	改善策を家庭・地域で実践する

① (2/10) みそしるをおいしく調理するためのだしの取り方や実の切り方、入れ方について適切な課題を設定している。(学習カード)

② (7/10) 条件に合った実と分量を考えたり、時間を測るの取り方や実の切り方、入れ方について工夫したりしている。(調理計画表)

③ (9~10/10) 調理方法や調理の手順について、自己評価するとともに、家庭実践に向けて具体的な改善策を考えている。(実践記録表)



時	題材名	主な学習内容	月日	ふりか
1	地域	・第1時から第4時までの学習活動を通して、評価規準の内容を見取ろうとしている。		
		①粘り強い取組を行おうとする側面 ②自らの学習を調整しようとする側面		
3	関わり あそぶ う	③地域の高齢者		
		どのように学びを振り返ればよいのでしょうか		
4		<b>ふりかえりの記入について</b> <input type="checkbox"/> できたこと、分かったこと 【知・技】 <input type="checkbox"/> でき方、分かり方 【思・判・表】 <input type="checkbox"/> 家庭生活や地域生活に生かしたいこと 【主】 <input checked="" type="checkbox"/> ねばり強く取り組んだこと 【主】 <input type="checkbox"/> よりよくするために工夫したこと 【主】 【思・判・表】		

① 展覧会及び感謝の会の地域の人々との関わりに関する課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。

# 指導と評価の一体化

- 既存の年間カリキュラムの見直しをする。  
⇒指導計画作成上の配慮事項を要確認
- 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料を熟読する。  
⇒「思考・判断・表現」や「主体的に学習に取り組む態度」の評価の在り方の理解
- 指導と評価の計画を作成する。  
⇒年間指導計画に書き込む等の工夫

